



# 溪仁会グループ環境方針

保健・医療・福祉サービスを提供する複合事業体である溪仁会グループは、環境問題への取組みを企業の社会的責任と認識し、保健・医療・福祉サービスの質の向上を図りながら、より良い地球環境の保全に貢献するよう以下の方針を定めます。

- 1．環境関連の法律、規則、条例、溪仁会グループ外の組織と交わした環境上の約束、及び溪仁会グループが自ら定めた管理基準を遵守します。
- 2．保健・医療・福祉サービスを提供する過程において、環境に影響を与えてしまう業務や使用材料を調査し、環境への悪影響を最小限に抑える、または改善させるための取組みを継続して実行していきます。

溪仁会グループが特に重要と考える項目は以下のとおりです。

医療廃棄物の適正管理

各種資源やエネルギー使用量の管理

大気や水質を汚染する物質の排出抑制

リユース(再使用)やリサイクル(再生利用)活動の推進

ステークホルダーと連携した環境活動の実践

- 3．この環境方針は溪仁会グループ全職員に周知徹底し、全職員で地球環境の保全に取り組んでいきます。
- 4．この環境方針と、方針達成に向けての取組みは、溪仁会グループのご利用者さま、地域の皆さまをはじめとする、内外の関係先に広く公表します。

2009年4月1日

溪仁会グループ 最高責任者

秋野 豊

